



NM-CUE での 256 MB SDRAM DIMM メモリカードの取り付け

Installing the NM-CUE 256-MB SDRAM DIMM Memory Card

78-16927-01-J

【注意】 シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意 (www.cisco.com/jp/go/safety_warning/) をご確認ください。

本書は、米国シスコシステムズ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

製品番号 : MEMCUE-256D=

このマニュアルでは、NM-CUE ネットワーク モジュール内に 256 MB の SDRAM DIMM メモリカードを取り付ける方法について説明します。

このマニュアルは、ネットワーク モジュールの取り付け担当者を対象にしています。担当者は、電子回路および配線手順に関する知識を持ち、電子または電気機器の技術者としての経験が必要です。このマニュアルを使用する際には、お使いのルータに該当する『*Regulatory Compliance and Safety Information*』マニュアルも参照してください。



(注)

Cisco 2600 シリーズ、Cisco 3600 シリーズ、および Cisco 3700 シリーズのルータでのネットワーク モジュールの取り付けに関する詳細な説明については、次の URL にあるオンライン マニュアル『*Installing Advanced Integration Modules in Cisco 2600 Series, Cisco 3600 Series, and Cisco 3700 Series Routers*』を参照してください。



http://www.cisco.com/en/US/docs/routers/access/2600/hardware/module/installation/guide/aims_ins.html



(注) Cisco 2800 シリーズのサービス統合型ルータにおけるネットワーク モジュールの取り付けに関する詳細な説明については、次の URL にあるオンライン マニュアル『*Installing and Upgrading Internal Modules in Cisco 2800 Series Routers*』を参照してください。

http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/access/acs_mod/2800/hw/10_hw.htm#wp1028352



(注) Cisco 3800 シリーズ サービス統合型ルータでのネットワーク モジュールの取り付けに関する詳細な説明については、次の URL にあるオンライン マニュアル『*Installing and Upgrading Internal Components in Cisco 3800 Series Routers*』を参照してください。

<http://cisco.com/en/US/docs/routers/access/3800/hardware/installation/guide/hw.html>

NM-CUE ネットワーク モジュールにおける 256 MB の SDRAM DIMM メモリ カードの取り付け

NM-CUE ネットワーク モジュールでは、システム ボードに 256 MB の SDRAM が取り付けられています。SDRAM DIMM コネクタに追加の SDRAM DIMM を取り付けると、最大 512 MB までシステム メモリを増設できます。



注意

DIMM を取り外したり取り付けたりするときには、必ず静電気防止用リストストラップを肌に密着させて着用してください。リストストラップの装置側は、シャーシの金属部分に固定します。



注意

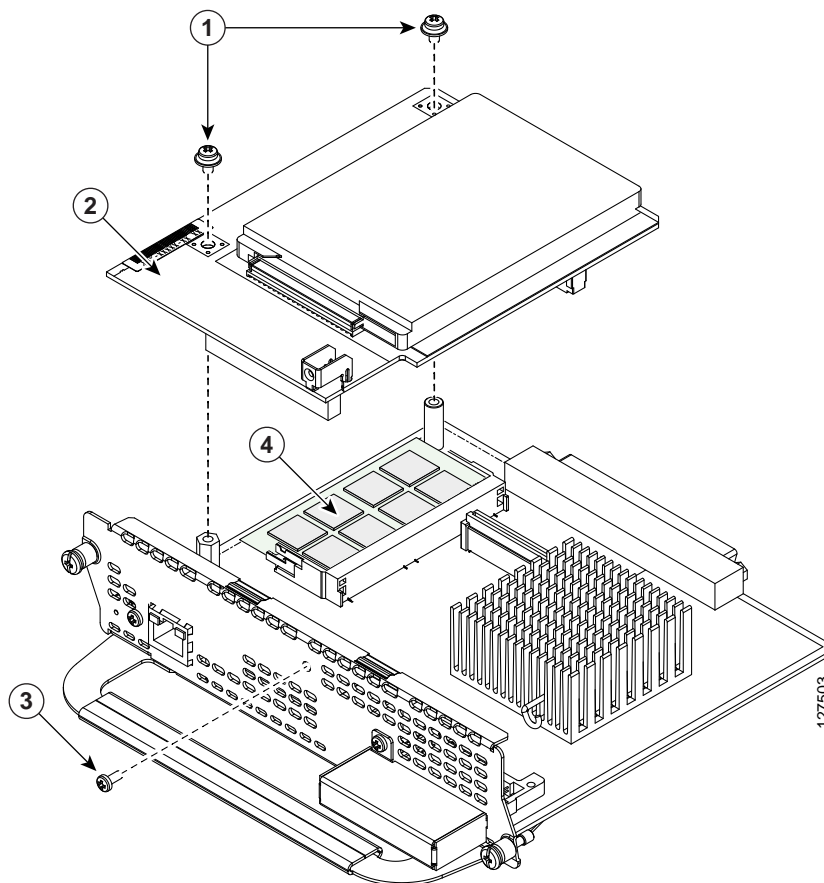
SDRAM DIMM を扱う場合は、必ず端を持ってください。DIMM は Electrostatic Discharge (ESD; 静電気放電) の影響を受けやすいコンポーネントなので、扱いを誤ると故障する可能性があります。

SDRAM DIMM には、正しくない方向に挿入されないように、挿入する側の端に方向ノッチが付いています。図 2 に、SDRAM DIMM の方向ノッチを示します。

NM-CUE ネットワーク モジュールに 256 MB の SDRAM DIMM メモリ カードを取り付けるには、次の手順を実行します。

ステップ 1 NM-CUE システム ボードからドータ カードを取り外します (図 1 を参照)。

図 1 ドータカードの付いた NM-CUE システム ボード



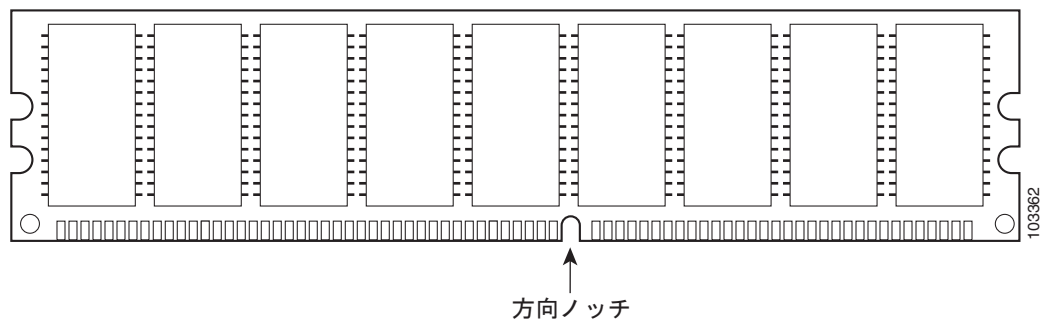
1	ドータカードのネジ	3	NM-CUE モジュールのネジ
2	ドータカード	4	256 MB の SDRAM DIMM

ステップ 2 NM-CUE 上に既存の 256 MB の SDRAM DIMM メモリカードソケットを見つけます (図 1 を参照)。

ステップ 3 SDRAM DIMM コネクタの両側のラッチが開いていることを確認します。

ステップ 4 方向ノッチがコネクタの方向キーと合うように、SDRAM DIMM の方向を確認します (図 2 を参照)。

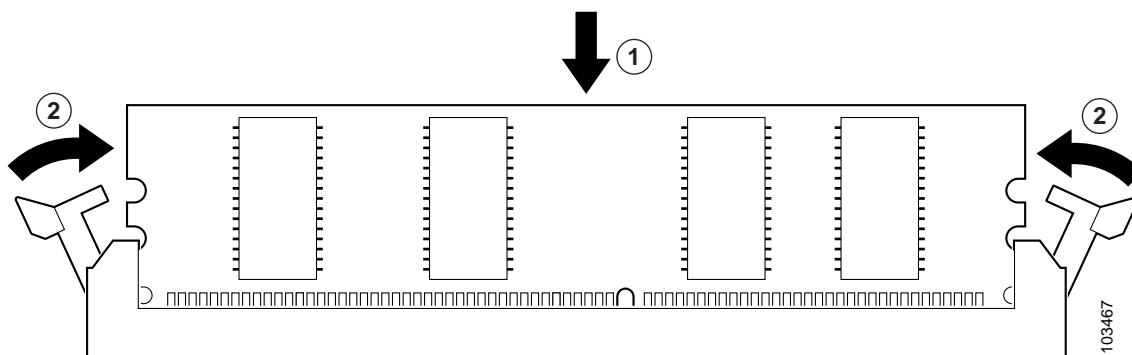
図 2 SDRAM DIMM と方向ノッチ



ステップ 5 SDRAM DIMM のラッチが閉じるまで、256 MB の SDRAM DIMM を慎重に、しっかりと押し込みます。SDRAM DIMM の両側のラッチが回転し、閉じたことを確認します (図 3 を参照)。

1 追加の 256 MB メモリ カード	2 既存の 256 MB メモリ カード
-----------------------------	-----------------------------

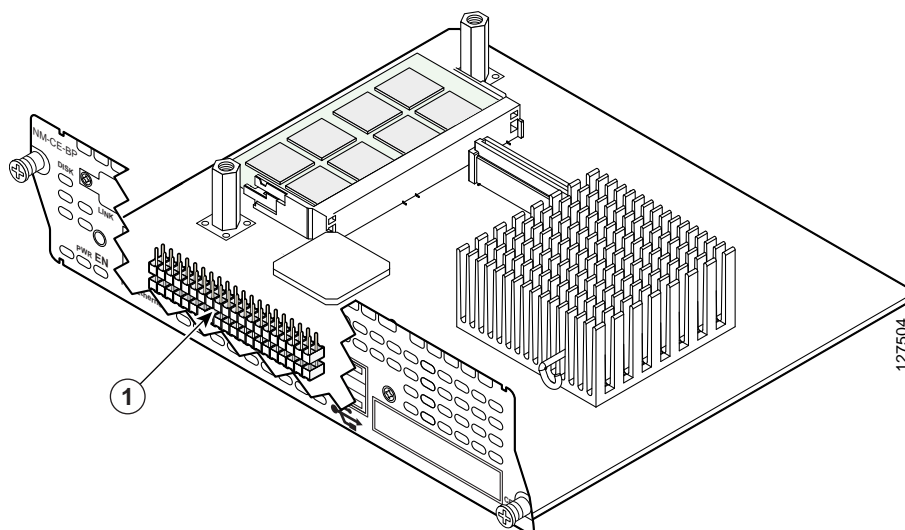
図 3 SDRAM DIMM ラッチ



1 256 MB の SDRAM DIMM メモリ カード	2 256 MB の SDRAM DIMM ラッチ
--------------------------------------	----------------------------------

ステップ 6 NM-CUE に NM-CUE ドータ カードを再び取り付け、システム ボードのコネクタ ピンにドータ カードをしっかりと接続します (図 4 を参照)。

図 4 コネクタ ピン



マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『*What's New in Cisco Product Documentation*』は RSS フィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。

シスコ製品のセキュリティ

シスコでは、オンラインの Security Vulnerability Policy ポータル（英文のみ）を無料で提供しています。URL は次のとおりです。

http://www.cisco.com/en/US/products/products_security_vulnerability_policy.html

このサイトで、次に関する情報を確認できます。

- シスコ製品のセキュリティ脆弱性を報告する。
- シスコ製品に伴うセキュリティ事象についてサポートを受ける。
- シスコからセキュリティ情報を受け取るための登録をする。

シスコ製品のセキュリティ勧告、セキュリティ注意事項およびセキュリティ対応に関する最新のリストには、次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/go/psirt>

セキュリティ勧告、セキュリティ注意事項およびセキュリティ対応がアップデートされた時点でリアルタイムに確認する場合は、Product Security Incident Response Team Really Simple Syndication (PSIRT RSS) フィードを利用できます。PSIRT RSS フィードの利用方法についての詳細は、次の URL を参照してください。

http://www.cisco.com/en/US/products/products_psirt_rss_feed.html

シスコ製品のセキュリティ問題の報告

シスコでは、セキュアな製品を提供すべく全力を尽くしています。製品のリリース前には内部でテストを行い、すべての脆弱性を早急に修正するよう努力しています。万一、シスコ製品に脆弱性が見つかった場合は、PSIRT にご連絡ください。

- 緊急の場合：security-alert@cisco.com（英語のみ）
- 緊急でない場合：psirt@cisco.com（英語のみ）



ヒント

シスコに機密情報をお送りいただく際には、PGP (Pretty Good Privacy) または互換製品 (GnuPG など) を使用して、暗号化することをお勧めします。PSIRT は、PGP バージョン 2.x から 8.x で暗号化された情報に対応しています。

無効になった、または有効期限が切れた暗号鍵は、絶対に使用しないでください。PSIRT に連絡する際に使用する公開鍵には、次の公開鍵サーバリストの作成日が最新のものを使用してください。

<http://pgp.mit.edu:11371/pks/lookup?search=psirt%40cisco.com&op=index&exact=on>

緊急の場合は、電話で PSIRT に連絡することもできます。

- 1 877 228-7302 (英語のみ)
- 1 408 525-6532 (英語のみ)

シスコのテクニカル サポート

次の URL にアクセスして、シスコのテクニカル サポートを最大限に活用してください。

<http://www.cisco.com/en/US/support/index.html>

以下を含むさまざまな作業にこの Web サイトが役立ちます。

- テクニカル サポートを受ける
- ソフトウェアをダウンロードする
- セキュリティの脆弱性を報告する、またはシスコ製品のセキュリティ問題に対する支援を受ける
- ツールおよびリソースへアクセスする
- Product Alert の受信登録
- Field Notice の受信登録
- Bug Toolkit を使用した既知の問題の検索
- Networking Professionals (NetPro) コミュニティで、技術関連のディスカッションに参加する
- トレーニング リソースへアクセスする
- TAC Case Collection ツールを使用して、ハードウェアや設定、パフォーマンスに関する一般的な問題をインタラクティブに特定および解決する

Japan テクニカル サポート Web サイトでは、Technical Support Web サイト (<http://www.cisco.com/techsupport>) の、利用頻度の高いドキュメントを日本語で提供しています。

Japan テクニカル サポート Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。
<http://www.cisco.com/jp/go/tac>

日本語マニュアルについては、Cisco.com 日本語マニュアルページ (http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/service/manual_j/) を参照してください。

Service Request ツールの使用

Service Request ツールには、次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/techsupport/servicerequest>

日本語版の Service Request ツールは次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac/sr/>

シスコの世界各国の連絡先一覧は、次の URL で参照できます。

<http://www.cisco.com/warp/public/687/Directory/DirTAC.shtml>

その他の資料および情報の入手方法

シスコの製品、サービス、テクノロジー、ネットワークング ソリューションに関する情報について、さまざまな資料をオンラインで入手できます。

シスコの E メール ニュースレターなどの配信申し込みについては、Cisco Subscription Center にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/offer/subscribe>

日本語の月刊 Email ニュースレター「Cisco Customer Bridge」については、下記にアクセスください。

http://www.cisco.com/web/JP/news/cisco_news_letter/ccb/

シスコ製品に関する変更やアップデートの情報を受信するには、Product Alert Tool にアクセスし、プロファイルを作成して情報の配信を希望する製品を選択してください。Product Alert Tool には、次の URL からアクセスできます。

<http://tools.cisco.com/Support/PAT/do/ViewMyProfiles.do?local=en>

『Cisco Product Quick Reference Guide』はリファレンス ツールで、パートナーを通じて販売されている多くのシスコ製品に関する製品概要、主な機能、製品番号、および簡単な技術仕様が記載されています。『Cisco Product Quick Reference Guide』を発注するには、次の URL にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/go/guide>

ネットワークの運用面の信頼性を向上させることのできる最新の専門的サービス、高度なサービス、リモート サービスに関する情報については、Cisco Services Web サイトを参照してください。Cisco Services Web サイトには、次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/go/services>

Cisco Marketplace では、さまざまなシスコの書籍、参考資料、マニュアル、ロゴ入り商品を提供しています。Cisco Marketplace には、次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/go/marketplace/>

DVD に収録されたシスコの技術マニュアル (Cisco Product Documentation DVD) は、Product Documentation Store で発注できます。Product Documentation Store には、次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/go/marketplace/docstore>

日本語マニュアルの DVD は、マニュアルセンターから発注できます。マニュアルセンターには下記よりアクセスしてください。

http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/service/manual_j/manual_center/index.shtml

Cisco Press では、ネットワーク、トレーニング、認定関連の出版物を発行しています。Cisco Press には、次の URL からアクセスできます。

<http://www.ciscopress.com>

日本語のシスコプレスの情報は以下にアクセスください。

<http://www.seshop.com/se/ciscopress/default.asp>

『Internet Protocol Journal』は、インターネットおよびイントラネットの設計、開発、運用を担当するエンジニア向けに、シスコが発行する季刊誌です。『Internet Protocol Journal』には、次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/ipj>

『What's New in Cisco Product Documentation』は、シスコ製品の最新マニュアルリリースに関する情報を提供するオンライン資料です。毎月更新されるこの資料は、製品カテゴリ別にまとめられているため、目的の製品マニュアルを見つけることができます。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

シスコの Web サイトの各国語版へは、次の URL からアクセスしてください。

http://www.cisco.com/public/countries_languages.shtml

このマニュアルを使用する際には、「[NM-CUE ネットワーク モジュールにおける 256 MB の SDRAM DIMM メモリ カードの取り付け](#)」の項に示すマニュアルも参照してください。

CCVP, the Cisco logo, and Welcome to the Human Network are trademarks of Cisco Systems, Inc.; Changing the Way We Work, Live, Play, and Learn is a service mark of Cisco Systems, Inc.; and Access Registrar, Aironet, Catalyst, CCDA, CCDP, CCIE, CCIP, CCNA, CCNP, CCSP, Cisco, the Cisco Certified Internetwork Expert logo, Cisco IOS, Cisco Press, Cisco Systems, Cisco Systems Capital, the Cisco Systems logo, Cisco Unity, Enterprise/Solver, EtherChannel, EtherFast, EtherSwitch, Fast Step, Follow Me Browsing, FormShare, GigaDrive, HomeLink, Internet Quotient, IOS, iPhone, IP/TV, iQ Expertise, the iQ logo, iQ Net Readiness Scorecard, iQuick Study, LightStream, Linksys, MeetingPlace, MGX, Networkers, Networking Academy, Network Registrar, PIX, ProConnect, ScriptShare, SMARTnet, StackWise, The Fastest Way to Increase Your Internet Quotient, and TransPath are registered trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the United States and certain other countries.

All other trademarks mentioned in this document or Website are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (0711R)

Copyright © 2005 Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

Copyright © 2005–2010, シスコシステムズ合同会社.
All rights reserved.